



絶好のイベント日和でした

数年前と比べて防災用品やグッズの展示即売を行う業者が減った印象です。3年前に缶詰のパンを購入しましたが、その際は、パンだけでも、8種類ありましたが、今回は4種類でした。丁度、妻にお腹が減り食べ物が無く緊急事態と称して食べてしまったので、新しく買い足して置く事が出来ました。



◆赤十字 de 自由研究“いのち”を守る体験教室

8月12日、19日に夏休み特別イベント「赤十字 de 自由研究”いのち”を守る体験教室」の救命手当、応急手当コースが開催されました。

今年の夏は、記録的な暑さ、異常な暑さと報道される中、多くの元気なお子さんと保護者の方々が参加して下さいました。

私は、12日のみの参加でしたが、教室の雰囲気は普段の講習はもちろん、イベントでの体験ブースとも違い、新鮮でした。

主役が小学生のため、普段の講習で使っている大人用の言葉を、分かりやすい言葉に変えて説明し、実技のデモンストレーションも目を惹くように、印象に残るようにと、動作を大きく大袈裟に演じていました。その完成度が凄く、「これは舞台なの?」「それとも



大きくなったら入団してね

歌のない宝塚?」と思ってしま

うほどでした。子ども達は、キラキラした真っ直ぐな瞳で説明を聞き、積極的に参加していました。そのパワーに背中を押され、汗をかきながら一緒に頑張っていたパパとママの姿が印象的でした。

私は今回、やっぱり子どもって凄いなって改めて感じた事が2つあります。

1つ目は、吸収力と頭の柔らかさです。今回の教室の内容である「心肺蘇生法」、「AEDの取り扱い」、「三角巾」、「バンド・バンダナを使った応用包帯」と、大人でも難しい事を、たった一度のデモンストレーションを見ただけ

で、実践しようとする姿に感銘を受けました。

2つ目は、失敗を恐れない強さです。失敗した場合に備えて、「上手くできないよ」、「自信ないよ」と、つい言い訳を準備しがちですが、子ども達は一切していませんでした。失敗は悪い事じゃない、「失敗は成功のもと」と教わったはずなのに。忘れていけない大切な事だと改めて思いました。

そんな子ども達が真剣な表情でパパとママを手当てする姿は、とても微笑ましく、また頼もしいと感じられる素敵なお光景でした。

終わった後に感想を伺うと、「大変だった。でも楽しかった」、「もっとやりたかった」、「またやりたい」と嬉しい言葉を頂きました。

今回の体験教室を通して、私自身子ども達から元気をもらう事ができ、とても楽しく貴重な時間を過ごさせて頂きました。次回の開催を楽しみにしています。



◆新入団員のご紹介

キッズスポーツNPOを運営しております。活動を通して、より多くの人達の笑顔を増やして行きたいです！

一人でも多くの人に人道の輪が広がり、一つでも多くの命を救う。その一助となれるよう精一杯頑張ります！

この度、安全奉仕団に入団しました。井上 拓夢です。将来救急救命士を目指して、それで安全法等で知識と技術を吸収して行きたいと思うので入団しました。入団したからには誠心誠意頑張った皆さんのことを吸収していきたいです。



安奉の一員として、赤十字の架け橋になれるように、自ら学び、広める姿勢を大切にしていきたいです。

入団のきっかけは、講習で得た知識を忘れない為。まずは自分の為、何れは人の為に、出来る時に出来る事を少しづつ取り組んでいきます！ 吉沢浩子

◆私の趣味

私のマイブームは、昨年の9月末より毎週水曜日に週1で通っているボウリングです！

きっかけは、一枚のチラシから… (笑)

川崎市の主催である健康ボウリング教室が、近所にある橋ボウルで始まると…。始めのワンクールは、6回ほど座学があり、ボウリングの投げ方の基礎やストライクを取るにはどこにボールが入ると取りやすいとか、ボウリングをすることによりどのような健康維持につながっている等の講義を受けました。

それから、実践ゲームです。2クール目の今は、名称も健康ボウリングクラブとなり…。続けていくことに意義がある！の仲間が残り、続けています。



マイブーム仲間

それはそれは若かりし頃、流行っていたあの頃のように…とは、いきませんが(笑)、健康のために何かやりたいと思っていた私の心にグッドなタイミングで目に留まりました！

教えてくださる講師はというと…何とトーナメントリーグ上位の男性プロの山下昌吾プロ！また、こちらも凄い方で…

5年連続金バッジの女性プロの佐藤由美子プロです！

また、アマチュアではありませんが…

トーナメントにて数々の実績のある佐藤太一郎スタッフと…皆さん名前がトップの位置にランクされている方達からの指導受けています。

現在、老若男女の25名程のメンバーにて、アメリカン方式で3ゲーム投げています。

1ゲームずつ対戦相手との勝ち負け！

3ゲームトータルでの勝ち負け！

スコア150でハンデが付くか付かないかとなってます。

ちなみに私のハンデは…？(笑)

いやいや、楽しければ良いんです。

スコアがいい時は、気持ちが良いんですが…なかなか、油のコンディションが読めないときは、かなりイライラして投げてます(笑)

7月16日(月)は、第一回の健康ボウリング大会が開催されました。

橋ボウルのジュニアクラスメンバーや他の曜日の月曜日コースと木曜日コースクラブメンバー、そのご家族の方や友人の飛び入り参加オッケーで、総勢78名参加がありました。

早い者勝ちですが…女性は、ストライク1回出す度に、お茶やジュースの飲み物を1本、また…二回スピアとるとこれまた1本頂けるということで、私は1ゲーム中に計8本ゲットしました。

成績はといいますと…

なんと…(笑)

3位で銅メダル頂いちゃいました。

実は、主人と一緒に参加したのですが…

普段家で見られない私の楽しそうに大騒ぎしている姿を見て、「楽しくて、良いね〜いつまでも続け



Let's ! enjoy bowling ! !

「られるようにしないとねっ(笑)」
って、応援の言葉をかけてくれました！

感謝！

こんな感じで、毎週水曜日のボウリングを楽しんでいる私ですが、皆さんも是非、健康維持や予防の為に、機会を作って投げてみませんか？

それはそうと、最後になります。皆さん、ボウリングという呼び方を覚えてませんか？

実は、穴を掘る事や機械のことをボウリングと呼びます。

正しくは、ボウリングですよ！(笑)

この機会に、頭の隅っこに記憶してください。

レッツ！ エンジョイ

ボウリング！！

<<団員の皆様へ>>

今日は、とても残念なお話をしなければなりません。

これは我が団にとって重要なことですので、しっかり受け止めてください。

先日、県支部から九月に実施された中級研修会の出席状況について、異例とも思えるメールが赤澤委員長に届きました。

そこには、無断遅刻や当日キャンセル、また、事前申し込みのない当日参加等が記されており、円滑な運営のために、申込期日の厳守と欠席の場合の事前連絡を要請するものでした。

文面こそ報告調でしたが、これは明らかに我が団に対する是正勧告に他ならないものです。

早速、九月の役員会でこの問題について協議しました。

参加者申込み者には改めて、団員としての自覚を持つよう促すことは勿論、団としても県支部のルールに則り参加申込みを厳格に行っていくことを確認しました。

発団以来、五十八年の歴史を持つ我が奉仕団。諸先輩方が一つ一つ築き上げてきた信頼を、至極当たり前のことができないことで失ってはなりません。

団員皆様のご理解とご協力を心からお願いする次第です。

庶務部長

お知らせ

・安全奉忘年会(ビンゴ大会を予定)

日時…12月8日18時30分

場所…横浜ベイシユラトン

7階ファンクシヨナルーム

住所…横浜市西区北幸1-3-23

会費…5000円

締切…12月4日まで。以降のキャンセルはキャンセル料が、かかります。

申込先…委員長又は研修部メールアドレス。

※アンケートの出席者については、キャンセルがある場合、申し込みをしない人については申し込みを4日までにお願ひします。

皆様の参加をお待ちしております。

・昨年に引き続き来年度も赤十字手帳を団員の方全員にお配り致します。

発送方法は次号119号と一緒に

送付予定です。

7月の西日本豪雨の義援金を団より支出しました。紙面の都合で次号ご報告致します。

発行責任者 赤澤精二

広報部長

広報部

編集後記

委員長アドレス: iincyou@anzenhou.jp